

折々の記 No156 : 大きく育て！

(H22/8/5 記)

鳩山政権当時には普天間一色だったので、余り感じなかったのかもしれないが、菅政権になって以降、頓に腹立たしいことが多い。

今年は、日韓併合 100 年の節目であり、それを迎える時日に、竹島を日本の領土と記載している防衛白書を発刊したくないとか、曰く朝鮮学校への教科書無料配布或いは、日韓併合 100 年に当る首相談話の発出等、特に韓国に対する必要以上の低姿勢が目立つ。

日本が、かくまで卑屈とも思われる低姿勢になる必要があるのだろうか？首相談話は、村山談話以上に踏み込んだものが求められるのだろうか、そうでないと韓国国民が納得しないだろう。そんなもの出す必然性など全くない。繰り返し繰り返し、村山談話の追認を求められる。あれ以上の物等出しようはないし、発出してはならない。

我が国の安全保障にとっては、日韓の強固な連携は日米同盟に次いで重要なものであり、この日米韓の密接な連携なくして極東の安全は確保できない位の唇齒の関係にある。日韓関係に影を落とすのが、日本による韓国併合等の歴史的な問題である。何れこの問題を整理する必要がある。



さて、我々自衛官OBに所信を発表する場を与えようと言う企画がスタートして半年となった。JBpressに第一回目の寄稿論文が掲載されたのが、平成22年2月9日であった。

夏川和也氏の「自衛艦による補給中止で日本が失ったもの 元・統合幕僚会議議長が緊急提言」と題する論文である。2本目は、小生の「普天間基地移設は本当にできるのか 陸上自衛隊の元陸将が緊急提言」であり、3月1日に掲載された。そして陸・海・空等の投稿者も逐次に増加し、掲載間隔も短くなって、8月5日現在で30本が掲載されている。

そもそも、この企画は、NPO法人平和と安全ネットワーク（チャンネルNippon）理事長の夏川氏と、Japan Business Press（以下JBと略す。）編集長の両氏が意気投合してこの企画となったものである。

① JB press について

2008年4月川嶋氏他8名で設立

速報性ではないメディアの新しい可能性すなわち蓄積性を狙いとしたメディアの確立を目指している。蓄積されたものが随時取り出されることに意義があると考えている。川嶋氏としてはタブーにも果敢に挑戦したいと考えている。

メディアの対象は、ビジネスマン、大会社の部長級等であり、ビジネスリーダーである。年齢は40歳台以上である。

② 国防の部門を設ける趣旨等

国防日米安保条約が締結されてから50年目が経ち、いつしか日米安保は空気のような存在となった。そんな折、日本では自民党政権が倒れ、沖縄にある普天間基地の国外・県外への移設を掲げる民主党政権が誕生した。普天間基地の移設問題では早くも日米間できしみが生じるなど、日本の国防が根底から揺らぎそうな雰囲気だ。一方、中国が軍事力、なかんずく海軍力を大幅に増強、北朝鮮からは核ミサイル発射の危険性も現実のものとなり、国を守ることを国民一人ひとりが真剣に考えなければならない時代を迎えている。」（JBpressのサイト「国防」から引用）

当初は夏川氏が個人的な関係から個々に執筆者に依頼していたが、更に拡充を図ろうとのことで、陸・海・空自のOB各1名を夫々のコーディネーターに指定、夏川氏の全般統制下に、週に二本掲載を目標に努力中である。

小生がチャンネル Nippon の理事で夏川氏の配下にある関係で陸のコーディネーターを仰せつかっていると言う次第である。

少数の先輩と数十名の後輩諸兄にメールして本企画への参画と執筆・寄稿依頼をしたのだが、実に様々な反応があり、興味深い。

それはさておき、「執筆」と言うのは結構大変なものである。テーマの選定、構想の決定、事実関係の確認も大変だが、ビジネスリーダーであっても防衛の素人である方々に、如何に解りやすく訴えたいものを表現するか、これが至難の業である。表現力の欠如・乏しさを嫌でも認識させられる。

文筆を持って生業としている訳ではない他の多くの諸氏も全く同様であろう。それでも敢えて、多くの陸のOB諸氏に寄稿を依頼する所以は、一つは国防と言う現場を経験した者の責務として、それらを通じて抱いた色々な思いを提言すべきであるということであり、それが我が国の防衛に裨益するばかりでなく現役後輩諸官への応援でもあると信じるからである。

部外に発信することを制約されてきた者として、確かにその抵抗感を払拭しきれない面も多々あるが、既に民間人となっているのであるから、秘密の暴露に抵触しない限り自由に発信すべきである。

本企画が、多くのOB諸氏の理解と協力を得て、大きく育つことを切望するものである。

J B press 国防のURLは、以下の通りである。

<http://jbpress.ismedia.jp/category/defense>